

法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> あそぼう

ぶどうぐみ

◎簡単な言葉や仕草で自分の思いを伝え、思いが伝わる喜びを感じる。

◎音楽を聞いて、体を動かしリズム遊びを楽しむ。

はとぐみ

◎生活リズムを整え、元気に過ごす。

◎戸外で体を動かして遊んだり、冬の自然に触れて遊ぶ。

ひっじぐみ

◎身の回りのことを、自分でできた喜びを感じる。

◎友だちや保育者と一緒に冬の寒さに負けず元気に遊ぶ。

ゆりぐみ

◎生活リズムを取り戻し、様々な欲求を丁寧に受け止めてもらう中で安心して過ごす。

◎冬の自然に親しみ、寒さに負けず元気に体を動かし遊ぶ。

ばらぐみ

◎自分の思いを相手に伝えようとする中で、相手の思いにも耳を傾けようとしたり、互いの思いに気付き遊ぶ。

◎寒い中でも体を動かし、満足感を味わいながら過ごす。

ほしぐみ

◎遊びや生活の中で課題を持ち、友だちと工夫や協力をしながら活動を進める。

◎冬の自然の変化に興味や関心を持ち、観察したり調べたりする。

◎就学に向けて、見通しをもって遊んだり生活をする。



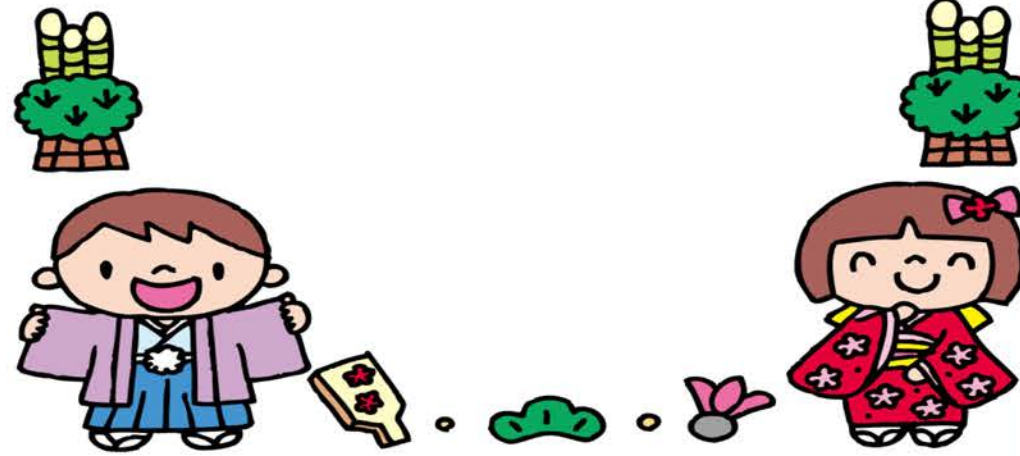
2022年1月
園だより

旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
http://www.mabune.com/index.html



あけましておめでとうございます。
新年の引き締まる思いと、わくわくした嬉しい気持ちを次へのステップに繋げられるよう、保護者の皆様のご協力のもと、職員一同心をひとつにして保育を進めていきます。今年も健康が守られ、幸せな1年でありますように。

お誕生日 おめでとう



【今月の聖書の言葉】
「子よ、元気を出しなさい」
(マタイによる福音書 9章2節)

コロナ禍で迎える2度目の年末年始ですが、皆様はどのようにお過ごしになられるでしょうか。私たちは時に、病気やケガで身動きが取れなかったり、ひどく疲れ落ち込んだり、悲しみにふさぎ込んだり、様々な理由から元気が出ない時があります。そして、そんな時に周りの人たちから「元気を出して」と言われても、素直に受け取れないこともあります。聖書は、そんな私たちに「元気を出しなさい」と語りかけています。

イエス様は体の麻痺した人に向かって、この言葉をかけられました。現代では体の麻痺について、その原因を解明することができますが、当時は悪霊のしわざや、たたりだと考えられていましたので、そのような人は世間から差別され、忌避・隔離されていました。しかし、この人には、彼のことを担架に載せてイエス様の前にまで運んでくれた友人たちがいました。イエス様はそのようなみんなの働きに心打たれて、「子よ、元気を出しなさい」と言われました。言い換えれば「この方々と一緒にいるあなたは、元気を出すことができますよ」ということだったのではないのでしょうか。

「元気を出したくても、元気を出せない」……。そんな時でも、私たちは一人ではありません。クリスマスに神様が人間となったということは、私たち一人一人の働きの中に、神様が共におられるということです。私たちはこの新しい年も神様と共にあって、守られながら、周りの方々と共に生きる歩みへと導かれて行きます。

(チャプレン 牛田 匡)

苦情解決委員会

意見箱も置いてあります

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有蘭 律子
第三者委員 申 英子 笹野 芳照 畑 健次郎

	日	月	火	水	木	金	土
1月の行事・特別プログラム							1
		2	3	4	5	6	7
			冬休み ~1/4まで		冬期保育 1/5~1/8		
		9	10	11	12	13	14
			成人の日	3期始業式 剣道・日舞 (ばら・ほし)	スイミング (ばら・ほし)	キッドピクス 集金日	英語で遊ぼう
		16	17	18	19	20	21
			体操教室	子どもの礼拝 音楽教室 日舞(ほし)	お誕生会 剣道(ほし)	キッドピクス	乳児検診
		23	24	25	26	27	28
			体操教室	子どもの礼拝 卒園遠足 (ほし)	スイミング (ばら・ほし) お作法		英語で遊ぼう
		30	31				

※2022年2月19日(土) 発表会

動きやすい服装

上着

厚手のコート類では日中、園での外遊びや活動の時に、動きにくくなってしまいます。薄手のもので、自分で着脱しやすいものにしましょう。

スポンなど

子どもたちは動きが活発なので、伸縮性のある素材のものがよいでしょう。また、洗濯に耐える丈夫なものにしましょう。



シャツ

上着の下に着るシャツの素材も、厚手の場合や、裏地が起毛しているトレーナーなどでは体を動かすとすぐに体が温まり、逆に汗をかいて体の冷えにつながります。

下着

下着は必ず着るようにしましょう。保温効果や汗、体の汚れを吸収する働きを上手に利用しましょう。